

九州大学社会連携事業(平成18年度)

「芸術文化を取り込んだ先導的な食育と地域農産物のブランド化Ⅱ」



主催：九州大学大学院農学研究院（農学部附属農場）

共催：粕屋地域フォーラム

パートナー：芸術工学研究院、JA粕屋、粕屋町、世代間連携による高度技術の産業利用研究会

第一部 フォーラム

「食育の基礎から深化へ —植物と対話する音楽を取り込む—」

日時：2007年3月2日（金）午後1時～4時

会場：JA粕屋 北部プラザ内 ふれあい交流館とミカン選果場
（福岡県古賀市新原781-1 TEL 092-943-3031）

参加無料

国民一人一人が「食」に関心を持ち、自ら考える習慣を身につけることを促す「食育」が各地で推進されている。実は食育の歴史は古く、百年以上も前に遡ることができる。食育は全人的な教育であり、豊かな文化を育むものであるとの視点に立って、このフォーラムでは、先人の培った食育を「継承し、守る」ことから新しい形での食育を「創出し、深める」ことを試みる。

プログラム

開会 13:00

食育の基礎 13:05

大学農場と食育

中司 敬（農業生産生態学 農学研究院）

食育の本源—生命の大切さ—

増田泰久（飼料学 農学研究院）

食育の本源—生命をいただく—

岡野 香（家禽学 農学研究院）

食育の実際—食事バランスガイドとワークショップ—

二木榮子（調理学 西南女学院大学保健福祉学部）

地域農産物と食 14:25

お茶の時間 地産農産物のスイーツ

（西南女学院大学、JA粕屋）

地域農産物の紹介

大穂 淳、山邊信利（JA粕屋 農業振興課）

地域農産物の提示—造形表現—

知足美加子（彫刻家 芸術工学研究院）

農業生産の場の変容—ミカン選果場で植物文様の音楽に包まれて— 15:00

紹介と解説

藤枝 守（作曲家 芸術工学研究院）

演奏

鈴木理恵子（ヴァイオリン）、石川 高（笙）

講演者による討論 15:40

食育の深化、食文化と芸術文化のインタラクション

閉会 16:00

アクセス

【粕屋・筑紫方面から】 県道35号（古賀—筑紫野線）

「古賀インター入口」を過ぎて300m、左側

【福岡・香椎方面から】 国道3号 古賀市「庄」を右折して800m、

「古賀浄水場入口」を右折して500m、右側

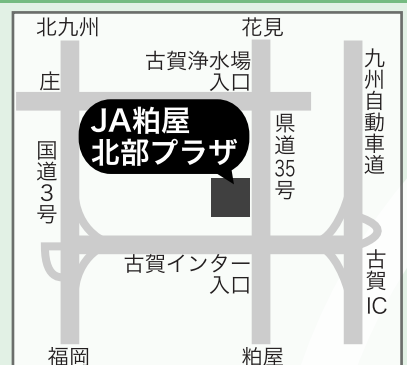
【九州自動車道】 古賀ICを出て、すぐ左を300m、県道35号（古賀—筑紫野線）

「古賀インター入口」を右折して300m、左側

※ JR古賀駅前—会場間に**無料バス**を運行
（行き12:30発、帰りフォーラム終了後）

駐車場あり

ミカン選果場で晩柑類の即売を行います。



問い合わせ先 九州大学農学部附属農場 〒811-2307 粕屋郡粕屋町原町111

TEL 092-612-2862（安部）

E-mail: knkjfam@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp（中司）